朝日新聞

指導者の挑戦 2021

プロサッカー選手・実業家

斉藤誠司さん（34）

現役のプロサッカー選手でありながら、ブラジル・サンパウロ市でスクール事業と選手の代理人業を営む斉藤誠司さん（34）。会社をおこして10年目の現在、「生まれ故郷に恩返しをしたい」と地元さいたま市岩槻区にサッカースクールを作り、ブラジルで成した事業の「分社化」を目指している。「コロナ禍で試行錯誤を続けた」という、2年目の活動を訪ねた。

2月20日、コスタリカの首都サンホセ市でサッカー1部リーグの4月開幕に向けた記者会見に臨む斉藤誠司さん（提供）

サンパウロ市にある「オフィシナ・クラッキ」施設で日系人の子どもたちを教える斉藤誠司さん

契約交渉で培ったノウハウ 事業にして逆輸入

ブラジルのサンパウロ市では、小学年代から育成した選手のプロ契約までを一貫して担う会社「オフィシナ・クラッキ」の代表として知られる。法人名はポルトガル語で「サッカー選手を運ぶ人」という意味だ。18歳以下日本代表、柏レイソルのユースに所属していた16歳の時にブラジルに渡り、18歳でサンパウロFC（U23）からプロデビュー。その後も自らが交渉役となってブラジル国内を渡り歩き、ポルトガル、ポーランドなどの強豪国でもプレーした。それらで培った交渉力が、25歳から始めた代理人業の強みとなっている。また選手として訪れた5カ国で、「大の子ども好き」が高じてスクールを開校。サンパウロ市の「本校」には現在、小学生から大人までの1264人が在籍し、これまで82人の選手をブラジル、欧州のプロリーグ、日本のJリーグでプロ契約させた。2019年にさいたま市岩槻区に作った小学生向けのセジニョ・サッカースクールは6校目にあたる。

マカオのプロチームで選手登録していた昨年、けがの治療を兼ねたオフシーズンの1月には、さいたま桜山中で100人の児童たちを教えていた。「育成と代理人業の両方ができるのは自分の強み」とし、ブラジルで成したビジネスモデルをさいたま市に逆輸入するというビジョンは明確だった。しかし、足場作りの時期にコロナ禍。学校の一斉休校や緊急事態宣言を受け、活動はいったん停止した。世界規模の混乱の中、自身の選手活動もストップ。サンパウロでは日本よりも強力なロックダウンが敷かれ、本社のスタッフからは、軒並み飲食店が廃業するなどの惨状を聞かされた。本校も4月から活動停止となり、月謝を取れずに経営は打撃を受けた。3カ月間は売上ゼロだったが、それでも「ブラジルに渡った時からお世話になり、家族のような人たち」という中心スタッフをはじめ、42人の雇用は守ることができた。

サンパウロは信頼するスタッフに任せ、自分は日本で

2月19日、幸手市のヒマラヤ・フットサルパークで小学生の個人レッスンにあたる斉藤さん

コロナ禍で選手一人ひとりと向き合う

の活動に注力すると決めた。全体練習ができない中、「それでもサッカーを教えてほしい」という保護者の要望に応えるため、屋外のフットサル場などで一対一で教える"個人レッスン"に切り替えた。子ども一人ひとりと向き合うと、「キックのインサイド、アウトサイドをちゃんと使えていなかったりで、これを機に丁寧に教えていくことができた」と手応えも。6月には全体練習ができるようになったが、子どもたちの変化が気にかかった。「急にスポーツやサッカーができなくなったことで、情緒不安定となってしまい、スクールの練習に来れなくなってしまった子どもたちがいた」。コロナ禍の世相も鑑み、個別に見ていく活動は続ける必要があると感じた。

個人レッスンはスクール生の小学生が中心だったが、口コミで広まって中高生も来るようになった。2年目の今、さいたま市近隣のフットサル場で87人を教えている。今年2月まで、一人1時間、一日最大10人を見て回った。中にはJチームに入れずともプロをあきらめ切れない社会人選手がいて、そこでは「ガチンコ」で練習相手を努める。同時に代理人としても腕を振るい、昨年末には20代の選手一人をポルトガルに送ってプロ契約させた。

今年3月から、中央アメリカにあるコスタリカ共和国のプロリーグで初の日本人選手として戦う。「現役最後かもしれない」という11カ国目での1年を見据え、「これまでと同じく、一人の人間としてチームに受け入れてもらえるよう努力する」と意気込む。同時期に、サンパウロ州からはこれまでの活動が評価され、「スポーツ栄光賞」を受けた。

来年の22年からは、さいたま市で中学年代のジュニアユースチームをスタートさせる。個別レッスンで教える数人は1期生としての誘いを受けてくれた。U-18までチームを揃えられれば、いよいよ、育成からプロ契約までを一手に担う「オフィシナ・クラッキ」となる。

讀賣新聞

ブラジルで成した事業 故郷に

埼玉のジュニア育成者

さいたま市岩槻区出身のプロサッカー選手・斉藤誠司さん（33）が主宰するセジニョサッカースクール（さいたま市）が開校2年目を迎えた。1993年のJリーグ発足に端を発し、今も裾野を広げ続ける育成の現場に、ブラジルで成功した育成システムで挑む。

ブラジルに渡った16歳のときから、外国人の大人相手にひとりで自分を売り込んできた。その交渉の経験がのちの会社設立につながる。25歳で選手とチームを結びつける代理人業を営む会社をおこし、現在、38人のスタッフとともに奔走。選手をチーム単位で欧州クラブの遠征先のトルコなどに送り、練習試合などを通して売り込んでいくという。これまで82人の選手を各国のリーグや日本のJリーグでプロ契約させた。「ブラジルの会社で行っているのは育成からプロ契約までの一貫したシステム。このノウハウが日本でも強みになる」と自信を込める。

現在も海外でプレーするプロサッカー選手だ。日本では昨年から地元の母校・さいたま桜山中学校で小学生のサッカースクールを開いている。「職業はあくまでサッカー選手だけど、同時に海外で培った経験を生かして故郷に恩返ししたい」。

18歳でブラジル・サンパウロFC（U―23）からスタートしたプロ生活は15年目になる。南米をはじめ、ポルトガル、バーレーンなど10カ国でプレーした。小中学時代は柏レイソルジュニアユースに所属し、16歳でスカウトされサンパウロに渡った。日本では18歳以下までの年代別日本代表に名を連ねた。

指導者への道は20歳の時。選手生活の傍ら「だいの子ども好き」が高じてサンパウロにサッカースクールを開いたのがきっかけだ。以来、プロ選手として訪れた5カ国でスクールを開いた。現在、生徒数は1025人。2年目の日本スクールでは約100人が学んでいる。ブラジル仕込みの技術練習を中心に「外国人の自分に対する人種差別を乗り越えてきた」というコミュニケーション力を子ども達に伝える。「思い出深いのは中東時代。チームメイトと打ち解けるため、1日5回、お祈りをともにしました」。

日本でのプロ輩出が当面の目標だ。「日本人としてサッカーで生きていくのに、Jリーグがすべてじゃないと子どもたちに伝えたい」。ブラジル会社の法人名は「プロ育成システム」。現地ではサッカー選手を運ぶ人という意味の「オフィシナ・クラッキ」で知られる。斉藤さんは愛称「セジニョ」の名で子どもたちの夢を乗せる。

子どもたちに教える斉藤誠司さん（1月6日、さいたま桜山中）

プロサッカー選手・実業家
斉藤誠司さん

斉藤誠司さんとスクール生たち（1月6日、さいたま桜山中）

讀賣新聞

（第3種郵便物認可）　2022年（令和4年）11月27日（日曜日）　讀賣新聞

現地でプレー・元コーチの日本人

今夜コスタリカ戦

森保J 気持ち負けるな

サッカーのワールドカップ（W杯）カタール大会で、日本代表が27日に対戦するコスタリカ。初戦はスペインに大敗したものの、本来は堅い守備を誇る「中米の雄」で、2014年のブラジル大会では8強入りした。現地のサッカー事情に詳しい人たちは「コスタリカは必死で戦ってくる。日本はメンタル面で負けないように」と指摘する。（竹田迅岐）

ワールドカップ Qatar 2022

■激しい当たり

「足元の技術は日本が上だが、フィジカルが強く、守りは非常に堅い」

昨年2～12月、コスタリカ・2部リーグの「カリアリ・ポコシ」でプレーした斉藤誠司さん(36)はコスタリカのサッカーの特徴をそう語る。代表チームは名ゴールキーパーのナバス選手(35)を中心とした堅守速攻スタイル。クラブの練習も1対1の対応など守備に多くの時間を割いていた。

柏レイソルの下部組織出身の斉藤さんは16歳でブラジルに渡り、ポルトガルやポーランド、バーレーンなどのプロリーグで活躍。コスタリカは11か国目だった。現在はブラジルなどを拠点にサッカースクールの運営に携わりながら、アフリカでのプレーを目指している。

昨年、コスタリカ2部のクラブ「カリアリ・ポコシ」でプレーした斉藤さん＝本人提供

斉藤さんによると、コスタリカの選手のハングリー精神は驚くほど強く、ヨーロッパなど海外の一流クラブに移籍するため必死に練習する。試合前日まで激しい接触プレーを繰り返し、よほどでない限り監督も止めない。斉藤さんは「激しくやり合うので、足首や太ももをしょっちゅう打撲していた」と苦笑する。

国民的スポーツとして国内の熱狂度も高い。「負けた翌日は町を歩けない。でも勝てばヒーロー。サッカーは国民の生きる活力で、子どもたちにも夢を与えている」という。

それだけに斉藤さんは、初戦を落として後がなくなったコスタリカが「ファウル覚悟で必死に点を奪いにくる」と予想。「その分スペースが生まれて日本も好機を作れると思うが、メンタル面で負けないことが大切だ」と強調した。

■フィジカル強化

J3のギラヴァンツ北九

新型コロナウイルスの感染者 26日

北海道	1038866	+9602	3182	滋賀	268160	+161	
青森	208530	+1553	386	京都	519704	+179	
岩手	149264	+1776	258	大阪	2268727	+592	
宮城	348256	+3973	506	兵庫	1100350	+356	
秋田	139041	+1448	317	奈良	246832	+107	
山形	158586	+1994	254	和歌山	156270	+99	
福島	256557	+2865	343	鳥取	79161	+61	
茨城	428298	+1985	769	島根	103303	+76	
栃木	275715	+2390	578	岡山	324145	+197	
群馬	292028	+2338	587	広島	525563	+349	
埼玉	1345413	+6722	2591	山口	192816	+87	
千葉	1065623	+5909	2725	徳島	106274	+43	
東京	3480127	+13569	6156	香川	166290	+80	
神奈川	1678332	+7683	3154	愛媛	190555	+9	
新潟	303849	+3255	199	高知	111882	+5	
富山	162247	+1287	201	福岡	1170603	+36	
石川	196530	+1288	317	佐賀	175095	+7	
福井	136282	+961	116	長崎	234359	+6	
山梨	122120	+1109	189	熊本	364660	+11	
長野	299694	+3578	450	大分	197344	+8	
岐阜	350712	+2321	684	宮崎	213367	+6	
静岡	566797	+3182	802	鹿児島	318844	+5	
愛知	1542085	+8638	3074	沖縄	517651	+4	
三重	294798	+1757	573	その他	23388		

全体合計	感染者	2441万5093 +12
	死者	4万9228

白抜きは累計死者数。その他は空港検疫やダイヤモセス乗船者を含む

入院等の状況 26日午前0時

入院・療養中（うち重症者）	56万818

ワクチンの接種回数（接種率） 24日

1回目	1億436万5794
2回目	1億298万158
3回目	8414万6896
4回目	4727万9767
オミクロン株対応	1957万213

オミクロン株対応の接種者は3、4回目にも重複でカウン

ナウイルス感染者が新たに12万5387人確認された。死者は146人、重症者は前日より8人増の303人だった。

東京都の新規感染者は1万3569人。前週の同じ曜日から4112人増え、2日連続で1週間前を上回った。

スポーツ報知
SPORTS HOCHI

あすJCボウル○プロフェッショナル
ドラフト会議新入団

150周年

スポーツ報知 絶対勝てる"結果しか出さない男

日本決勝T進出の行方

	スペインVSドイツ		
日本VSコスタリカ	ス○	△	ド○
○	突破	突破	持ち越し
△	持ち越し	持ち越し	持ち越し
●	持ち越し	持ち越し	持ち越し

◇一次リーグE組第2戦
日本 24 VS コスタリカ 31
▽27日午後7時（アルハン40分）
▽テレビ朝日系列 午後6時
※数字はFIFAランク。時間は日本時間。ABEMAで全試合中継

日本代表は25日、1次リーグE組第2戦のコスタリカ戦に向けて、約1時間半の練習を行った。ドイツ戦では途中出場で流れを変えたMF三笘薫（25）＝ブライトン＝は「（初戦で敗れた）相手は出てくる状況なので、そこは有利」と、日本史上初となるW杯初戦からの連勝を誓った。プロ入り後3年間で、自身が出場したリーグ戦の勝率6割8分6厘を誇る"結果しか出さない男"が、日本を4度目の決勝トーナメント（T）進出へ導く。【2～5、社会、芸能面に関連記事】

カタールW杯2022

勇敢に挑む

撮影 古保一雅材

日本代表の日程
カタールW杯（20日～12月18日）
▼1次リーグE組 ※全て日本時間
23日 ドイツ戦（2○1）
27日 19:00 コスタリカ戦
12月 2日 4:00 スペイン戦

◇三笘の日本代表全成績◇

試合	年・月・日	大会	相手	スコア	H/A	出場	得点	アシ
①	21・11・16	最終予選	オマーン	0－1	A	▲45	0	1
②	22・3・24	〃	オーストラリア	0－2	A	▲6	0	0
③	29	〃	ベトナム	1－0	H	フル	1	0
④	6・2	親善試合	パラグアイ	1－1	H	▽82	0	0
⑤	6	〃	ブラジル	4－1	H	▲18	1	0
⑥	10	〃	ガーナ	0－0	H	▽80	0	1
⑦	14	〃	チュニジア	0－0	N	▲30	1	0
⑧	9・23	〃	米国	0－1	N	▲22	0	0
⑨	27	〃	エクアドル	2－0	N	▽67	0	0
⑩	11・23	カタールW杯	ドイツ	2－1	N	▲33	0	0
計						479	5	3

（H）日本ホーム（A）アウェー（N）中立地 ▽は先発、▲は途中出場

結果しか出さない男の

後半開始からデビュー。に伊東の決勝点をアシ

日本をW杯に導く先制点力で追加点。伝説の5分

ドリブルで無双状態。後はループで得点

左サイドから合わせたルがゴール。後半にク初得点をアシスト

左サイドから一直線に進リブルから2点目を奪う

久保は油断しない

久保が油断大敵を強調した。コスタリカは第1戦でスペインに0－7

板倉 初戦ベスト11

受け「優勝する可能性」という基準で32チーム

指揮初戦0－7大敗は「事故」

	コントレラス(22) エレディアノ	キャンベル(30) レオン(メ)
FW	ベネット(15) サンダーランド(イ)	フジェル(28) エレディアノ
MF	ボルヘス(34) アラフエンセ	テヘダ(26) エレディアノ
	オビエド(32) ソルトレーク(米)	マルティネス(23) サンカルロス
DF	カルボ(30) コンサスボル(ト)	ドゥアルテ(31) アルファダ(サ)
GK	4-4-2	ナバス(35) パリSG(仏)

※丸数字は年齢。所属の仏はフランス、米は米国、トはトルコ、サはサウジアラビア、イはイングランド、メはメキシコ

脅威のハングリー精神と分析力

昨年2部でプレー 斉藤誠司さん

昨季、コスタリカ2部アルアリでプレーし、現在もサッカー代理人などで同国に関わる斉藤誠司さん36が、「コスタリカ代表の特長や警戒するポイントを語った。（取材・構成＝小又 風花）

平均月収10万円

ラトビア、モンゴルなど11か国のクラブに所属経験がある斉藤さんは、21年2～12月までコスタリカ2部アルアリに在籍した。守護神GKナバスは「総理大臣くらい有名」だといい、リーグ管理を重視した守備が特ク。初戦でスペインに7失点を喫したが、潜在的な力はある。

「育成年代から守備の意識付けをすごくする。お米、肉、豆類を中心にみんなたくさん食べるし、フィジカルが強い。『守って守ってカウンター』を狙ってくる。背も高いから、コーナーキックやゴール前のフリーキックも危ない」

コスタリカ2部・アルアリに入団時の斉藤誠司さん（本人提供）

最も注意すべきは、どこまで成り上がろうとする強いハングリー精神だ。家族愛が強く陽気な国民性だが、育ってきた環境が背景にある。

「いまだに貧富の差があって、コスタリカ全体の平均月収は10万円ほど。1部リーグの上位数クラブの選手の平均年収は約1000万円。ナバスはスポーツドリンクやいろんなCMに出ていて子どもたちの憧れで、サッカー選手ならお金持ちになれるというイメージがある。プロになっても上昇志向が強く、リーグ戦の前日練習も調整ではなく削り合い。試合に出たいから、よくけんかもする。W杯には、自身のキャリアを懸けて臨んでいる」

布陣は変幻自在

さらに、脅威なのは分析力。国内リーグの1試合でも、分析担当が選手一人ひとりの特徴まで徹底的に見て、戦略を練ると

◆斉藤 誠司（さいとう・せいじ）1986年5月27日、埼玉県生まれ。36歳。相模原組織時代にブラジル・サンパウロの関係者に声を掛けられ、同クラブの下部組織に入団。18歳でプロ契約。その後、ポルトガル、インド、マカオなど、世界11か国を渡り歩く。現在は、プロサッカー選手としては休業中で、指導者、代理人などとしてサッカー界に貢献している。

いう。斉藤さんが日本が突くべき隙に挙げるのは「DFがボールを持っている時」だ。

「代表でも同様に分析担当がいて、いくつもの作戦を用意して相手によって布陣やメンバー、守り方を選んでくる。だから想定がしにくい。ただ、日本に比べて個々の技術やパス精度は劣る。DFを狙ってボールを奪えれば、決定機が生まれると思う」

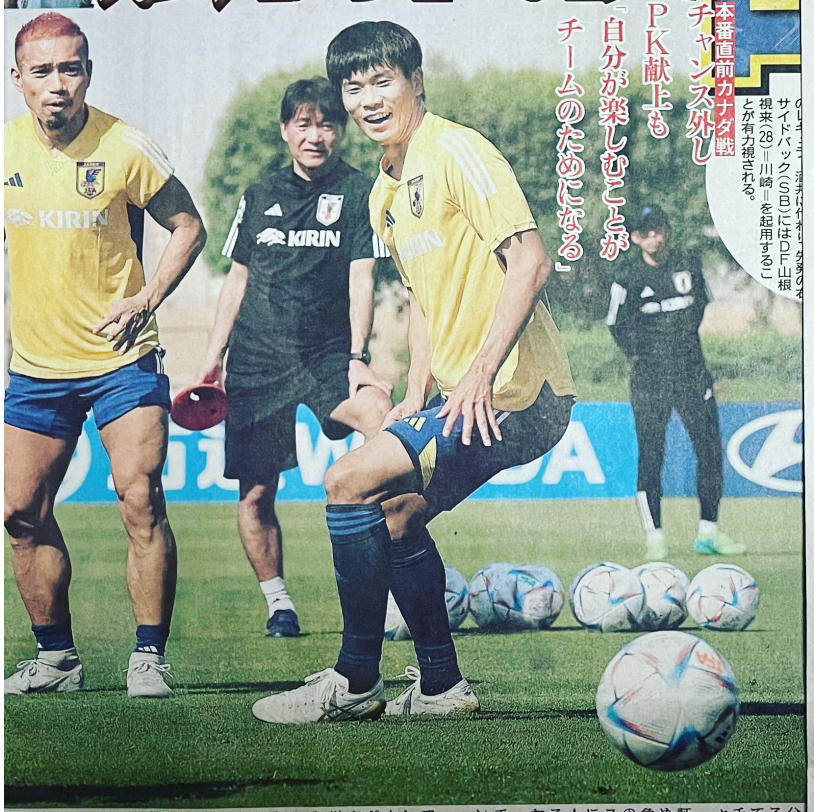
日刊スポーツ

左樹代役

本番直前カナダ戦

チャンス外し PK献上も

「自分が楽しむことがチームのためになる」



ロシアW杯日本代表のオ
サイドバック（SB）には DF山根
視来（28）＝川崎＝を起用することが有力視される。

現実的 コスタリカ戦の欠場で左ハムを痛めて途中交代し、24日のニューで調整。「自分とくる中にしっかり戻ってくる試ります。違和感だけで試まい」と話した。また、の選手に託すことになる恩「現実的にはそうだと思ってい戦。一方で「もちろん行きます」とも語ったが、性は極めて低いとみら

分自身の問題。反省して次につなげる」。控えという立ち位置は理解していた。いつ来るか分からない次のチャンスへ、改善を誓った。そのチャンスが回ってこようとしている。

不安な目を向けられても、結果で証明してきた。日本がW杯出場を決めたアジア最終予選の豪州戦では、負傷の酒井に代わって先発し、得意の抜け出しから三笘の決勝点をアシスト。「生きた心地がしない」と喜びに浸った。「自分で大丈夫かなって人もたくさんいたと思う。自分もいろんなやつ、ってところを見せたかった」と誇った。状況は今回も同じ。「相手の隙は常に狙っている。（相手にとって）危ないところに入っていきたい」と、もくろむ。

“雑草魂” 世代別代表の経験はなく、日の丸デビューは去年。海外クラブでのプレー経験もない。ゼロに時を戻せば、中学時代は控え選手で、高校ではスポーツ鍛冶に苦しみ、2年時の3月、東日本大震災が起き茨城県内で被災。大学ではサークルで遊びのサッカーをする予定だった。そこから徐々に成り上がり、周りを見返していきたからこそ今がある。ドイツ戦は出場機会がなく、W杯デビューがお預けとなっていた。森保ジャパン屈指の“雑草魂”を持つ異色のW杯戦士が、不動のレギュラー不在の危機を救う。（岡島 智哉）

買い物が初めての方限定1回限り
なんと!! そば粉が9割!! やまい

ドイツ PKで落ち着いて逆転された悪夢の時間帯を振り返った。「全体的にゲームアンは「W杯で、あんなこと」が起きてはいけなかった」とかなりのチャンスがあったのに、ゴールにつなげられなかった。8分間での失点“簡単にゴールを与えすぎた」とショックを隠しきれなかった。

8強の再現狙う堅〜い守り

27日19時日本と激突

コスタリカをなめると痛い目にあう

コスタリカリーグでプレー 斉藤誠司さんが解説

1次リーグE組の日本（FIFAランキング24位）は27日、第2戦でコスタリカ（同31位）と対戦する。1次リーグ突破のためには、絶対に負けられない一戦となる。昨年までの1シーズンをコスタリカリーグでプレーした斉藤誠司さん（36）が決戦を前に同国のプレースタイルを解説した。「日本のファンは1番勝つチャンスがあると思ってるはず、結構厳しいんじゃないかなと思います」

J1柏の下部組織出身の斉藤さんは、これまでJ1国でプレーしながら、中高生の育成も経験、その中でもコスタリカのクラブチームの練習を見た時の衝撃は大きかったという。「どこよりも守備に重きを置いた指導が行われていた」

斉藤さん コスタリカのサッカー協会が作る育成のガイドラインでも1対1、2対1の守備の仕方がきっちりと書かれていた。チームの関係者が「いくら攻撃で点を取れて上手な選手でも、守備ができないと使えない」とよく言っていました。堅守を軸に少ないチャンスを物にする。14年ブラジル大会では、GKナバス（35＝パリ・サンジェルマン）を中心に、初の8強入り。大会3試合を通じて、わずか5失点だった。日本と同様、コスタリカも勝ち点3が欲しい一戦。守備を固めるだけでなく、どんどん攻めくる時間帯も出てくる。その時が、日本にとってチャンスになる。

斉藤さん コスタリカが前のめりになっているところで、攻撃を仕掛ければ意表を付くことができると思います。【平山連】

コスタリカのW杯全成績

2018年（ロシア） 1次L			
1●1−0セルビア			
2●0−2スイス			
3△2−2ブラジル			
2014年（ブラジル） 8強			
1次L	○3−1ウルグアイ		
	○1−0イタリア		
	△0−0イングランド		
1回戦	○1−1（5PK3）ギリシャ		
準々	●0−0（3PK4）オランダ		
2006年（ドイツ） 1次L			
1次L	●2−4ドイツ		
	●0−2ポーランド		
	●0−2エクアドル		
2002年（日韓） 1次L			
1次L	○2−0中国		
	△1−1トルコ		
	●2−5ブラジル		
1990年（イタリア） 16強			
1次L	○1−0スコットランド		
	●0−1ブラジル		
	○2−1スウェーデン		
1回	●1−4チェコスロバキア		

※1回戦＝決勝トーナメント

攻めてくる時間帯がチャンス

◆日本のコスタリカ戦◆

年	スコア	会場	得点者
18	○3−0	吹田(大阪)	OG、南野、伊東
14	○3−1	大国(東京)	遠藤保、香川、柿谷
02	△1−1	横浜国	明神
95	○3−0	西京極	名波、福田、北沢

※日本の通算3勝1分

コスタリカ代表の予想スタメン

コントレラス　キャンベル

ベネット　トレス

テヘダ　ボルヘス

オビエド　カルボ　ドゥアルテ　フジェル

スアレス監督　ナバス　4−4−2

コスタリカ代表メンバー

GK	1	ナバス
	19	アルバラド
	23	セケイラ
DF	9	ワストン
	6	ドゥアルテ
	8	オビエド
	15	カルボ
	2	タジェダ
	4	ジェルバス
	3	マルティネス
MF	10	ルイス
	5	ボルヘス
	13	ヘラレス
	14	サトリ
	7	ロペス
	25	ムジャコン
	26	ヒルチナンデス
	24	ウィリアムソン
	21	ギレット
	11	ベネガス
	12	キャンベル
FW	17	コントレラス

30	パリ・サンジェルマン	
33	レディング	
23	ルゴ	
34	デポルティボ・サプリサ	
33	アルワフダ	
32	レアル・ソルトレイク	
30	コンヤスポル	
28	シンシナティ	
28	エレディアノ	
27	ミジョナリオス	
23	サンガルロス	
30	アラフエレンセ	
34	アラフエレンセ	
31	エレディアノ	
25	エレディアノ	
25	アルバ・デポ・サプリサ	
24	エレディアノ	
21	コロラド・ラピッズ	
21	プンタレナス	
21	アルバ・デポ・サプリサ	
20	ムニシパル・グレゾ	
19	グアナカステ	
18	サンダーランド	
33	アラフエレンセ	
30	レオ	
22	エレディアノ	

最後
C
マ